

役員及び評議員の報酬等に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人仁成会（以下「この法人」という。）の定款第8条及び第21条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいい、評議員と併せて役員等という。
- (2) 常勤の理事とは、理事のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤の役員とは、役員のうち、常勤の理事以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、報酬、その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職慰労金であって、その名称の如何を問わない。また、費用とは明確に区分されるものとする。
- (5) 費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費及び手数料等の経費をいい、報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員等に対しては、職務執行の対価として、次のとおり報酬等を支給するものとする。ただし、この法人の職員を兼務し、職員給与が支給されている役員等に対しては、月額報酬・交通費は支給しない。

- (1) 常勤の理事 月額報酬、役員報酬、理事会運営報酬
- (2) 非常勤の役員 役員報酬、監査報酬（監事のみ）、交通費
- (3) 評議員 評議員報酬、交通費

(報酬等の額の算定方法)

第4条 常勤の理事に対する報酬等の額は、次に掲げる報酬等の区分に応じ、当該各号に定める範囲内で、理事会において決定する。

- (1) 報酬 別表第1に定める額
- (2) 退職慰労金 別表第2に定める算式により算出される額

- 2 非常勤役員の内、理事及び監事に対する報酬の額は別表第3に定める額とする。
- 3 評議員に対する報酬の額は別表第4に定める額とする。

(報酬等の支給方法)

第5条 常勤の理事に対する報酬等の支給の時期は、次の各号による報酬等の区分に応じて、当該各号に定める時期とする。

- (1) 報酬 毎月末迄
- (2) 退職慰労金 任期の満了、辞任又は死亡により退職した後3か月以内

- 2 非常勤の役員及び評議員に対する報酬は、理事会又は評議員会への出席など法人・施設運営のための業務にあたった都度、支給する。
- 3 報酬等は、現金により本人に（死亡により退任した者の退職慰労金にあつては、その遺族に）支給する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。
- 4 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあつた立替金、積立金等を控除して支給する。

(慶弔・傷病見舞等)

第6条 役員の慶事若しくは傷病あるいは災害による罹災にあつた場合には、別表5に定めるところにより慶弔又は見舞を行う。

(報酬等の日割り計算)

第7条 新たに常勤の理事に就任した者には、その日から報酬を支給する。

- 2 常勤の理事が退任し、又は解任された場合は、前日までの報酬を支給する。
- 3 月の中途における就任、退任、又は解任の場合の報酬額については、その月の総日数から日曜日及び土曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによって計算する。
- 4 第2項の規定にかかわらず、常勤の理事が死亡によって退任した場合、その月までの報酬を支給する。

(端数の処理)

第8条 この規程により、計算金額に1円未満の端数が生じたときには、次のとおり端数処理を行う。

(1) 50 銭未満の端数については、これを切り捨てる。

(2) 50 銭以上1円未満の端数については、これを1円に切り上げる。

(公表)

第9条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(補則)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て、別に定める。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

附則

1. この規程は、令和2年8月1日より施行する。

2. この規程は、令和5年4月1日より施行する。

別表第1（常勤の理事の報酬）

(1)

| 役職名 | 金額 |
|-----|--------------|
| 理事長 | 月額 150,000 円 |

(2)

| 種別 | 金額 |
|---------|---------------------|
| 理事会運営報酬 | 理事会 1 回につき 20,000 円 |
| 役員報酬 | 年 1 回 50,000 円 |

別表第2（常勤の理事の退職金算定式）

| |
|--|
| 20,000 円×役員在任年数 理事長としての在任期間の功労金は、前項の倍額とする |
|--|

※上記在任年数は1か年単位とし、端数は月割りとする。ただし、1か月未満は1か月に切り上げる。

別表第3（非常勤役員のうち、理事及び監事の報酬）

(1) 理事

| 種別 | 金額 |
|----------|-----------------------|
| 理事会出席交通費 | 理事会出席 1 回につき 15,000 円 |
| 役員報酬 | 年 1 回 50,000 円 |

(2) 監事

| 種別 | 金額 |
|--------------------------|----------------------|
| 理事会、評議会、選任解任委員会 出席交通費 | 出席 1 回につき 15,000 円 |
| 監査報酬 | 会計監査 1 回につき 20,000 円 |
| 役員報酬 | 年 1 回 60,000 円 |

別表第 4（非常勤役員の内、評議員の報酬）

| 種別 | 金額 |
|----------|-----------------------|
| 評議員出席交通費 | 評議員出席 1 回につき 15,000 円 |
| 評議員報酬 | 年 1 回 50,000 円 |

別表 5（慶弔・傷病・見舞等の金額）

| 事項 | 金額 | 支給条件等 |
|-------|---|--|
| 受賞表彰 | (1)20,000 円 (2)30,000 円 (3)50,000 円 | 役員が多年在任し、功労のあった場合、次により感謝の意を表する。 (1)在任期間 10 年の場合 (2)在任期間 20 年の場合 (3)在任期間 30 年の場合 |
| 傷病見舞 | (1)20,000 円以内 (2)50,000 円以内 | (1) 疾病により入院又は居宅で治療する場合 (2)疾病が役員業務に起因する場合 |
| 災害見舞 | 30,000 円以上 50,000 円以内 | 火災、災害等により自宅が相当程度の被害を受けた場合、被害の程度により支給 |
| 死亡弔慰金 | (1)50,000 円 (2)100,000 円 (3)30,000 円 (4)20,000 円 | (1)本人死亡の場合 (2)役員業務に起因する死亡の場合 (3)配偶者の死亡の場合 (4)父母・養父母の死亡の場合及び役員が喪主の場合 |